# 令和３年度
# 小浜第二中学校
# スクールプラン

## 学　校

■生き生きとした学校づくり
- 子どもの力を「引き出す」教育活動
- 「幸せ」を願う、プロとしての使命感
- チーム二中、協働で力量形成

■業務改善
- 休日部活動の時間管理の徹底
- 毎月年休取得
- 時間外在校時間 月 80 時間未満

キャリア教育
人権教育
命の教育
ふるさと教育

| | |
|---|---|
| 小浜市学校教育方針 | 郷土を愛し、よりよい小浜と日本の未来を創造しようとする児童生徒の育成をめざす |
| 教育目標 | 社会に貢献できる自主協同の精神の育成 |
| 目指す生徒像 | 愛される二中生 |
| 二中魂 | 向上・つながり・勤労 |
| 研究 つけたい資質･能力 | 学びに向かう力・問題解決力 |
| 研究 テーマ | 予習を生かし協働して解に迫る授業づくり |

## 豊かな心と健やかな体

◎未来を創る活動の推進
- 子どもの力を引き出し、自分や学校を創るための自治的活動を推進する。
- 諸活動と日常において二中魂を磨き、学びや成果が相互に作用するよう工夫する。

○認め合い･高め合える集団づくり
- 人権感覚を磨き、いじめや不登校を生まない集団経営力の向上に努める。
- 命の教育、道徳の授業を充実させ、自他の持ち味を生かせる関係づくりを促進する。

○家庭･地域との連携と充実
- 食と健康に対する意識を高め、健康的な生活習慣の指導を充実させる。

| | |
|---|---|
| 自分や学校づくりに力を出せた | 85% |
| 二中魂を磨くことができた | 90% |
| 安心して気持ちよく過ごせた | 90% |
| 健康的な生活ができた | 80% |

## 楽しむ学び　最重点課題

◎キャリアデザイン力の育成
- どう生きるかを考える機会を増やし、未来の設計図を描けるようにする。

◎子どもの力を「引き出す」授業づくり
- 主体的かつ協働的に解に迫れるよう、予習を生かして子どもが自ら学ぶ場をつくる。
- 学びの連続性を意識し、探究学習を通して子どもの可能性を引き出し、資質･能力を育む。

○自学力の育成
- 自分に合った学習方法を追求し、必要な学習を計画的に自分で進められるようにする。

| | |
|---|---|
| 自己実現に向けた目標が持てた | 90% |
| 予習を生かすことができた | 80% |
| 探究学習を楽しむことができた | 80% |
| 自分で考えて自分の学習ができた | 90% |

## ふるさとを愛し愛される学校

◎ふるさと教育の充実
- キャリア教育と連動させ、ふるさとの未来と自分の生き方を考える学習を充実させる。
- 地域の人、もの、ことに関わり、志やふるさとへの思いを学ぶ機会を充実させる。

○地域に根ざす活動の推進
- 小学校との連携を工夫し、小学生のモデルとなる中学生を目指す。
- 地域ボランティアや地域活動に積極的に参加し、体験からの学びを充実させる。
- 学校公開・通信・ブログ等、保護者への広報を工夫し、生徒の活躍を発信する。

| | |
|---|---|
| ふるさとへの思いを持てた | 90% |
| 地域活動への生徒の参加 | ５回 |
| 学校の考えがよくわかった | 90% |